

星城大学後援会会報

2023
第22号

令和 6 年 1 月 30 日発行

〒476-8588

愛知県東海市富貴ノ台二丁目172番地

TEL : 052(601)-6000

FAX : 052(601)-6010



楽しい × 華やか × 知的 — 夢、実現大学 —

CONTENTS

後援会会長・学長挨拶……………	01	学生の活躍(部活動報告)……………	04
令和5年度後援会総会報告……………	02	第22回大学祭「星祭」報告……………	05
令和4年度決算書、令和5年度予算書、令和5年度役員数		留学生支援報告……………	06
令和4年度事業報告、令和5年度事業計画……………	03	令和5年度保護者教育懇談会報告	
令和5年度学生在籍数・教員数		就職活動支援報告……………	07



星城大学

会長挨拶

星城大学の新たな歩みと共に

星城大学後援会 会長 出口 克美

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げるとともに、日頃から後援会活動の運営にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。星城大学後援会は、本学の前身であります名古屋明德短期大学後援会を引き継ぎ、2002年4月、開学と同時に発足をいたしました。それ以来、会員の皆様、学長先生をはじめとする諸先生方、地域の人々の温かいご支援により、発足22年目を迎えました。

後援会の目的は会則にありますように、大学教学方針に則り、その発展に貢献し、併せて学生生活の充実、地域社会との協力関係の促進に寄与することにあります。そのため今後も奨学支援、部活動支援、教育行事支援などの支援活動を主に行っていきたいと思っております。

この度、2023年度より選任いただき、私といたしましても微力ではありますが、これまでの経験と知識を生かして、後援会活動の更なる活性化のために精一杯頑張る所存でございます。つきましては後援会会員の皆様、大学関係者の皆様のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学長挨拶

自分づくり「日々に新たな“我”を磨き上げ造っていく」

星城大学 学長 石田 隆城

「ここをしも 悟りの峰と想ひしは 迷ひに降りる 始めなりけり」

（人間これで良いと思った瞬間、その人はすでに人生の降り道に来ている）

これは本学園の創立者である石田鑑徳が座右の銘として自らを戒めていた歌です。

本学のルーツと理念

本学は、戦前 1941 年に創立した私塾「明德学館」をルーツとし、本学園の知性と人格の両面からの教育構想はここで生まれました。そして 1963 年の高等学校設置を機に、「彼我一体」の中に生きている“我”は“彼”に感謝し、“我”は全力を捧げて生き抜かねばならぬ。“彼”のお陰に感謝し、“我”を自覚して努力する逞しい人間を造っていききたい」という創立者の想いと教育構想が本学園の建学の精神として収斂されました。



彼我一体

報謝の至誠
文化の創造
世界観の確立

星城大学の「自分づくり」

表題にある「日々に新たな“我”を磨き上げ造っていく」は、創立者が建学の精神を纏めたときの言葉の一節で、星城大学の「自分づくり」という言葉の語源になっています。夢の実現のために、自分を磨き続け、自分を造り上げ、磨いた力によって社会に恩返しすることで貢献をしていく。そんな学生を育てていきたいという想いが込められています。

星城大学で私たちが成し遂げたいこと

本学は 2002 年、建学の精神の下で「事業貢献と医療貢献」を掲げて設立されました。

本学で学んだ卒業生たちが地域の団体・企業や病院で共に活躍し、地域が発展する。ひいては、家族が豊かに、そして豊かで平和な日本が、世界の国々とともに文化国家として発展していく。

そのために私たちは、創立者の座右の銘を念頭に置き、知性（教育と研究）と人格（人間性）の両面から「日々に新たな“我”を磨き上げ造っていく」、すなわち、学生たちと共に、弛まぬ「自分づくり」に邁進していきたいと考えているのです。

令和5年度 星城大学後援会役員会・総会

令和5年6月24日(土)に、後援会役員会・総会、春季保護者教育懇談会を開催いたしました。

後援会役員会では、令和4年度の事業報告・決算報告の後、今年度より会長に就任した出口克美様が挨拶されました。総会ではまず、石田正城理事長・学園長から建学の精神についてのお話があり、続いて石田隆城学長より、「自分づくり」を中心とした本学の教育目標についてのお話がありました。次に今後のより良い大学運営・学生支援を目指して、令和5年度事業計画等が上程され、承認されました。



令和4年度 決算書

●一般会計 (単位:円)

収入の部	令和4年度予算	決算額
会費収入(個人会員)	14,100,000	14,070,000
預金利息	100	123
前年度繰越金	7,789,790	7,789,790
収入の部合計	21,889,890	21,859,913

支出の部	令和4年度予算	決算額
奨学関係事業	2,700,000	900,000
教育関係事業	13,550,000	11,899,210
学生生活支援	1,000,000	620,845
クラブ活動支援	6,500,000	5,755,864
学生会活動支援	2,500,000	2,500,000
学内整備支援	2,500,000	2,462,501
教育行事支援	1,000,000	500,000
学生表彰	50,000	60,000
後援会事業費	500,000	393,910
保護者教育懇談会費	50,000	0
会報作成費	450,000	393,910
事務費	1,160,000	828,281
総会費	60,000	32,364
事務費	600,000	518,657
郵送費	250,000	99,802
その他	250,000	177,458
周年事業積立金	1,000,000	1,000,000
今年度周年事業積立金	1,000,000	1,000,000
予備費	2,979,890	0
支出の部小計	21,889,890	15,021,401
次年度繰越金		6,838,512
支出の部合計	21,889,890	21,859,913

●特別会計

奨学関係積立金(明德奨学金)	3,051,846
周年事業積立金	17,255,862
令和3年度残高	26,255,691
収入の部	1,000,000
利息	171
支出の部	10,000,000
大学開学20周年事業寄付振込手数料他	0
令和4年度期末残高	17,255,862

令和5年度 予算書

●一般会計 (単位:円)

収入の部	令和5年度予算
会費収入(個人会員)	13,030,000
預金利息	100
前年度繰越金	6,838,512
収入の部合計	19,868,612

支出の部	令和5年度予算
奨学関係事業	2,700,000
教育関係事業	13,550,000
学生生活支援	1,000,000
クラブ活動支援	6,500,000
学生会活動支援	2,500,000
学内整備支援	2,500,000
教育行事支援	1,000,000
学生表彰	50,000
後援会事業費	500,000
保護者教育懇談会費	50,000
会報作成費	450,000
事務費	1,160,000
総会費	60,000
事務費	600,000
郵送費	250,000
その他	250,000
周年事業積立金	1,000,000
今年度周年事業積立金	1,000,000
予備費	958,612
支出の部合計	19,868,612

●特別会計

奨学関係積立金(明德奨学金)	※3,051,846
周年事業積立金	※17,255,862
収入の部	1,000,000
支出の部	0

※令和4年度決算報告時点での金額

令和5年度 星城大学後援会 役員数

役職	会長	副会長	評議員	監事	顧問	相談役
人数	1名	4名	14名	2名	2名	3名

総
会

令和4年度 星城大学後援会 事業報告

1. 奨学関係事業

成績優秀かつ経済的理由を基準として、8名に奨学金を支給。
資格取得による奨学金対象者として、2名に奨学金を支給。
(計10名)

2. 教育関係事業

- (1) 学生生活支援
食堂運営支援、全学生を対象に学外スポーツ施設利用の経費を支援。
- (2) クラブ活動支援
学生会を通じて、指定強化クラブを中心に支援。また、クラブ活動の練習場の確保や、公式試合や大会等を支援。
◎指定強化クラブの活動状況
▶硬式野球部：春季リーグ戦 2部リーグ 3位
秋季リーグ戦 2部Bリーグ 1位
▶女子ソフトボール部：
春季第79回東海地区大学(女子)ソフトボールリーグ戦 1部 3位
秋季第80回東海地区大学(女子)ソフトボールトーナメント戦 1部 4位
▶剣道部(男子)：第69回東海学生剣道優勝大会 男子1部リーグCブロック 1位
▶剣道部(女子)：第41回全日本女子学生剣道優勝大会 全国3位
▶女子ソフトテニス部：
春季東海学生大学対抗リーグ戦 1部 4位
秋季東海学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 1部 3位
▶男子ソフトテニス部：
春季東海学生選手権大会 男子1部リーグ 準優勝
秋季東海学生選手権大会(ダブルス) 優勝
秋季東海学生大学対抗リーグ戦 準優勝

- (3) 学生会活動支援
大学祭の運営活動の経費を一部支援。
<実施日>令和4年10月15日(土)・16日(日)
- (4) 学内整備支援
本部東海キャンパス・名古屋丸の内キャンパスのトイレなど水回り工事、教室プロジェクター入れ替えおよびスクリーン交換、医務室備品の購入。
- (5) 教育行事支援
卒業アルバム製作費の一部を支援。
- (6) 学生表彰
スポーツ優秀賞2名、地域貢献功労賞2名、模範学生賞1名、学生生活功労賞1名、計6名を表彰。

3. 後援会事業

後援会入会式は中止したが、保護者教育懇談会は前期・後期ともに対面で開催。
「星城大学後援会会報第21号」を令和5年1月に発行。

4. 事務

- (1) 役員会・総会 令和4年6月18日(土)に開催。
- (2) 事務 役員会・総会の案内および後援会会報を発送、役員会・総会の配布資料を印刷。
- (3) その他 星城懇話会団体年会費を納入、令和3年度退任役員へ記念品を送付。

5. 特別会計のうち周年事業積立

大学開学20周年事業 10,000,000円寄付
令和4年度周年事業積立 1,000,000円積立

令和5年度 星城大学後援会 事業計画

1. 奨学関係事業

経済支援が必要な学生の増加を考慮し、成績優秀かつ経済的支援が必要な学生へ10万円、特別な資格取得者へ5万円を、選考の上支給。

2. 教育関係事業

- 学生活動の充実を図るために、学生生活、クラブ活動、学生会活動、学内整備、教育行事を支援。
- (1) 学生生活支援
食堂運営支援等を含む学生生活全般の支援、学外スポーツ施設の利用支援。
 - (2) クラブ活動等支援
指定強化クラブを主とした、全クラブの活動支援および留学生活動の支援。
 - (3) 学生会活動支援
大学祭を主とした、学生会活動の支援。
 - (4) 学内整備支援
学生生活に関わる教育環境整備の補填、支援。
 - (5) 教育行事支援
卒業アルバムの製作支援。

- (6) 学生表彰
クラブ活動や課外活動等で顕著な成績を残した学生・団体を表彰。
卒業後の就職、大学院等で模範となる学生を表彰。

3. 後援会事業

- 保護者教育懇談会の開催および後援会会報を発行。
- (1) 保護者教育懇談会
春季：令和5年6月24日(土)
秋季：令和5年9月16日(土)
 - (2) 会報作成
「星城大学後援会会報第22号」令和6年1月発行予定。

4. 事務

役員会・総会の案内発送、資料準備等の運営、後援会会報の発送は引き続き実施。

5. 特別会計のうち周年事業積立

今年度周年事業積立金 1,000,000円

令和5年度 学生在籍数・教員数

● 学生在籍数(5月1日現在)

	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
経営学部	206	205	270	322	1003
リハビリテーション学部	66	80	82	62	290
大学計	272	285	352	384	1293
大学院健康支援学研究科	3	7	-	-	10
留学生別科	11	5	-	-	16
総計	286	297	352	384	1319

● 教員数(5月1日現在)

	教授	准教授	講師	助教	合計
経営学部	16	9	5	1	31
リハビリテーション学部	9	6	6	2	23

学生の活躍

クラブ活動支援

指定強化クラブの主な戦績

硬式野球部

愛知2部リーグ

2023年度春季リーグ戦 愛知大学野球連盟2部Bリーグ…… 3位
2023年度秋季リーグ戦 愛知大学野球連盟2部Bリーグ…… 2位



柔道部

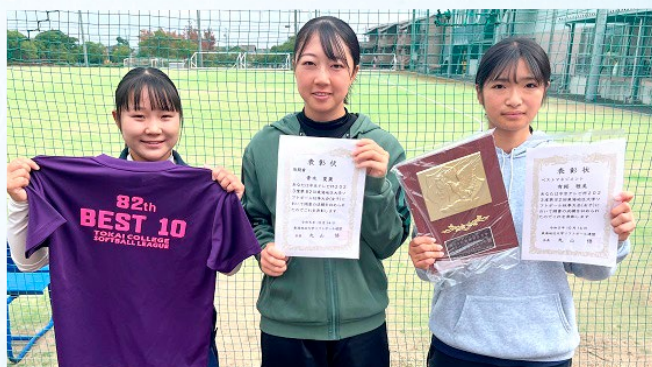
[男子] 5月 東海学生柔道夏季優勝大会（愛知）…… 優勝



女子ソフトボール部

東海1部リーグ

6月 第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会最終予選 5位
10月 中京テレビ杯2023年度秋季第82回東海地区大学ソフトボール秋季大会 出場
プリンススポーツベストテン（外野手）…… 立松小由姫
敢闘賞…… 青木 夏葉
ベストマネジメント賞…… 有銘 雅美



男子ソフトテニス部

東海1部リーグ

5月 春季東海学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 男子 一部…… 優勝
5月 春季東海学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 大塚 成…… 全勝賞
5月 第七十九回東海学生ソフトテニス選手権大会 小林・大塚 男子… 優勝
5月 第六十六回東海学生ソフトテニスシングルス大会 小林 凌大… 準優勝
5月 第六十六回東海学生ソフトテニスシングルス大会 大塚 成…… 第三位
9月 全日本ソフトテニス選手権大会（石川）…… 出場



剣道部

東海1部リーグ

[男子] 9月 第70回東海学生剣道優勝大会（愛知）…… 準優勝
[女子] 9月 第46回東海女子学生剣道優勝大会（愛知）…… 優勝
[男子] 11月 第71回全日本学生剣道優勝大会（大阪）…… 出場
[女子] 11月 第42回全日本女子学生剣道優勝大会（愛知）… 出場



女子ソフトテニス部

東海1部リーグ

5月 第105回春季愛知学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 1部… 3位
8月 秋季愛知学生ソフトテニス大会 団体…… 3位入賞
9月 全日本ソフトテニス選手権大会（石川）…… 出場



★その他のクラブ・サークルは星城大学HPをご覧ください。

星祭

10月14日(土)・15日(日)の2日間、東海キャンパスにて大学祭「星祭」が開催されました。昨年度のマスク着用での大学祭開催を経てイベントが動き始めた今年度、大学祭実行委員会では「笑顔～取り戻せ!輝く青春～」とテーマを掲げ、学生や地域の子どもの笑顔をよくたくさん見ることができ大学祭を目指し、準備を進めてきました。



来場者は両日で約2,400人と、多くの地域の方にご参加いただきました。企画についても、昨年度好評だった地域住民による手作りマルシェは、今年度さらに多くの出店者を迎えることができました。また、スリムクラブ・しずる・ハイキングウォーキングなどの芸能人によるお笑いライブ、学生による模擬店やキッチンカーフェス、企業のブース参加、東海市とのスポーツ分野でのイベント企画など、産学官と地域が一体となった大学祭を開催できたと思います。

『スポーツデイ』を開催しました

令和5年7月7日(金)、「第一回スポーツデイ」には、学生・留学生・教職員合わせて40名を超える参加者が集まり、ベトナムの国民的スポーツ「ダーカウ」に挑戦しました。

「ダーカウ」の「ダー」は、ベトナム語で「蹴る」という意味で、「カウ」は「毬」を意味しており、バドミントンのシャトルのような「カウ(毬)」を地面につかないように蹴り合うスポーツです。

初めてダーカウに挑戦する学生は苦戦しつつも、経験者のベトナム留学生や職員と交流しながら楽しんで参加することができました。



国際交流バス旅行を実施しました

令和5年12月9日(土)、学生会と留学生会が主催する企画「国際交流バス旅行」を実施しました。

今年度は、留学生を含む約60名の学生と職員が京都の清水寺と二条城を訪問しました。到着してまずは、京都の梅山堂(レストラン)で昼食をとりました。食事の異文化について、特にネパールの留学生が牛肉や豚肉など食べられないため、日本人学生が代わりに食べられる鶏肉や海産の揚げ物などをシェアする姿も見られました。食後は自由時間を設け、清水寺散策をしながら思い思いに景色の写真撮影など楽しみました。二条城(日本の世界遺産)では、日本の歴史に詳しくない留学生に、日本人の学生が説明するなど、交流を深める場としては非常によいところでした。

12月という冬の季節でしたが、空の青と色々な堂塔と紅葉の赤が鮮烈でキリッと美しい風景に出会うことができ、存分に京都を堪能することができました。

日帰りの短い時間でしたが、普段あまり接点のない学生同士が共に行動することで距離が近づき、お互いの国や文化について楽しそうに話す姿が多く見られました。参加した学生も、「たくさん新しい友達ができ、また来年も行きたい」と言ってくれました。来年もぜひ、国際交流バス旅行を実施したいと思います。



令和5年度 星城大学後援会 保護者教育懇談会

令和5年度保護者教育懇談会を開催いたしました。

(春季：6月24日／秋季：9月16日)

6月の保護者教育懇談会では、学生相談室長の山崎文宏特任教授による講演「子どもとともに育つ」を開催し、多くの保護者の方々にご参加いただきました。その後、経営学部・リハビリテーション学部それぞれの学修支援やキャリア支援の説明会・教員との個別面談を実施して、学修サポート等、保護者の皆様からの相談や不安を解消する機会となりました。

令和6年度もぜひ保護者の皆様のご参加をお待ちしております。(春季：6月下旬土曜日／秋季：9月中旬土曜日を予定)



就職活動の支援

■ 星城大学 キャリア支援の特徴

星城大学は、経営学部とリハビリテーション学部の2学部で構成されたコンパクトな大学です。そのため、学生が何千人という大規模大学にはできないような、じっくりと時間をかける個人面談や、各々の学生に合ったきめ細かなサポートを行うことができます。

■ 経営学部 就職活動の支援

経営学部では、夢の実現をサポートし社会に貢献できる社会人の育成を目指しています。

キャリアデザインを自ら行えるよう、まず1年次から人間力を高めるための授業、その後は就職活動に備えた授業を実施します。さらに、一人ひとりの夢や希望の実現に向けたサポートを行います。ゼミ担当教員と連携しながら、1～3年次には、全学年に対しキャリア支援課で個別進路相談を定期的に行うとともに、4年間の内に様々な資格取得や就職活動支援のためのセミナーを実施しています。また、皆さんのそれぞれの夢実現やスキルアップのための様々な相談を随時受け付けており、4年間を通じて細やかな対応ができる体制が整っています。

■ 令和5年度の主な支援の報告

- エントリーシートや履歴書作成のためのセミナーを実施
- 集団面接練習会・グループディスカッション練習会を実施
- 企業の採用担当者による対面での業界研究会を開催
- 愛知中小企業家同友会と連携した合同企業説明会を開催
- 愛知県警・東海市役所・知多市役所などの人事担当者による公務員合同説明会を開催
- MOS講座(Word,PPT)など、長期休暇中に資格取得講座を開催
- 女子学生を対象としたビジネスメイクアップセミナーを開催



■ リハビリテーション学部 就職活動の支援

「絶対に理学療法士・作業療法士になる」と決めて入学してきた学生達のため、国家試験対策はもちろんのこと、その後のキャリアプランを自分自身で明確に立案できるよう4年間しっかりとサポートをしていきます。進路に関する情報提供や相談、就職のための各種セミナー、履歴書添削、面接練習等も随時行っており、学生達はいつでも就職活動に関するサポートを受けることができます。

さらに毎年、各医療機関や施設をお招きして求人説明会(2回/年)も実施しており、様々な医療機関や施設へ優れた人材を送り出しています。

■ 令和5年度の主な支援の報告

- 医療機関・施設の入職試験で多く取り入れられている「小論文」の対策セミナーを開催
- 医療機関・施設の採用担当者による求人説明会の開催
※ 令和5年度は2回開催
(6月:対面38施設/8月:オンライン20施設)



編集後記

コロナによる行動制限が緩和された今年度、本学で開催される大学祭「星祭」をはじめとした行事なども、以前の賑わいを取り戻しつつあります。本学では教職員と学生が協働し、時には新しい試みも取り入れながら、様々な行事を積極的におこなっております。今後も学生の皆様が安心・安全に学ぶ事のできる環境となるよう、引き続き支援してまいります。

楽しい × 華やか × 知的
—— 夢、実現大学 ——



星城大学

<https://www.seijoh-u.ac.jp>



星城大学HP